

俳句の会「芦火」

☆柑蘆同人誌「芦火」第734号（令和七年四月号）表紙

- ・三春の季語：「鞦韆・ふらここ」
- ・来月号（五月号）の兼題



<季語「鞦韆（しゅうせん）・ふらここ」：三春・生活>

（子季語）秋千、ぶらんこ、ふらここ、ふらんど、ゆさわり、半仙戯

- ・ぶらんこのこと。上方に渡した棒や梁から二本のロープをたらして台座を吊った遊具。台座に乗り、足を前後させたり伸縮させたりしてこぐと大きく揺れる。寒い間はいかえりみられることもないが、暖くなるにしたがって、子供たちを誘う。

「有名俳人の句」

- | | |
|-------------------|-------|
| ・鞦韆や春の山彦ほしいまゝ | 水原秋櫻子 |
| ・鞦韆やひとときレモンいろの空 | 石田小坡 |
| ・鞦韆に腰かけて読む手紙かな | 星野立子 |
| ・ふらこのきりこきりこときんぼうげ | 鈴木詮子 |
| ・ブランコの子に帰らうと犬が啼く | 菅原独去 |
| ・ふらんどや桜の花をもちながら | 小林一茶 |

☆高得点者および高得点句

＊前月の清記表に記載された10名の50句のなかから互選の結果、以下の同人が高得点者となりました。併せて高得点句も掲載します。

＜高得点者（敬称略）＞

17点 勝、15点 温州、11点 碧亥・穂心

＜高得点句（4点以上）＞

- ・早春の空へと続く滑走路／温州・・・・・・・・・・5点
- ・親真似の幼の後手梅見かな／碧亥・・・・・・・・・・5点
- ・着ぶくれて百歳体操してをりぬ／勝・・・・・・・・・・5点
- ・春眠や夢のうつつに頻伽の声／碧亥・・・・・・・・・・4点
- ・ベビーカー集ふ公園日脚伸ぶ／恵吾・・・・・・・・・・4点
- ・試着する女子高生や春隣／勝・・・・・・・・・・4点
- ・休戦はまだ遠かりし寒の入り／甲舟・・・・・・・・・・4点
- ・稽古着の湖畔を走る浅き春／勝・・・・・・・・・・4点

＜惜しい！3点句＞

- ・山の湯や戸口で迷う雪女郎／温州
- ・料峭の棚田に走る深き罅／穂心
- ・通学の子らは早足浅き春／善富
- ・カルストの石黒くして野焼果つ／穂心
- ・一個づつ確かめ食べる年の豆／温州
- ・大風車の並ぶ山頂冴え返る／恵吾
- ・早春の朝日を浴びて深呼吸／六甲

☆その他のトピックス

① 今月号の清記

- ・今月も2名の方が、体調不良ということで10名の方が合計50句を出句されました。来月号に互選の結果が発表されます。
- いづれにしてもお二人の体調が回復されることを願うばかりです。

② 近況報告および通信

- ・要さん、勝さん、善富さん、碧亥さんからそれぞれ近況報告がありました。
- ・穂心さんから「昭和百年の春 蓬萌ゆ」という短文を掲載して頂きました。

＜俳句の会「芦火」概要＞

- ・会員は柑芦会会員
- ・現在の会員は大学3期卒から25期卒の12名
- ・昭和38年（1963年）結成・・・約60年の歴史
- ・会員の作句は通信俳句誌「柑蘆同人誌・芦火」に掲載され毎月各人に配付
- ・創刊以降毎月発刊。令和4年（2022年）6月に第700号発刊。
- ・50号ごとに句誌を発刊。令和4年5月に「芦火第14号句集」発刊
- ・創刊時からの延べ会員数、72名（高商32名、高商教授1名、大学39名）

<編集者・コンタクト先および会費>

- ・編集者：穂永 千秋（大学17期）（俳号：穂心）
メルアド：suishin2010@dream.ocn.ne.jp／携帯：090-9887-2513
- ・その他のコンタクト先:
 - ・山下 勝（大学14期・前編集者）（俳号：勝）
メルアド：yama723@nifty.com／携帯：090-1349-6727
 - ・平林 義康（大学20期）（俳号：温州）
メルアド：hirabayashi9497@yahoo.co.jp／携帯：090-8525-7293
- ・会費：年会費1万2千円

以上
(文責：平林 温州)